



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

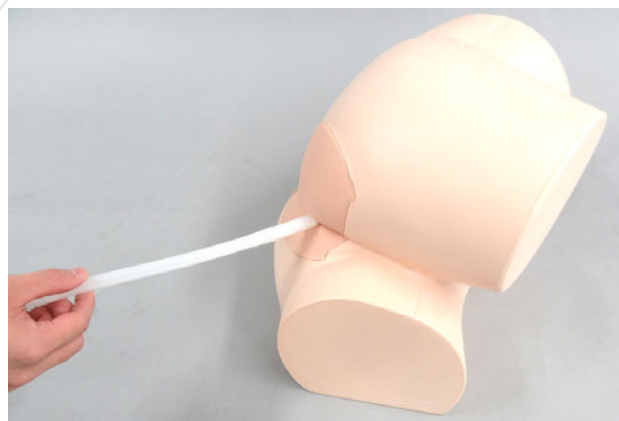
MW68

注腸カテーテル挿入シミュレータ

取扱説明書

目次

- はじめに・ご注意…………… P. 1
- ご使用の前に…………… P. 2
- 実習の準備…………… P. 3
- 実習・後片付け…………… P. 4



株式
会社

京都科学

はじめに

製品の特長とご使用上の注意

はじめに

このたびは、当社の「注腸カテーテル挿入シミュレータ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、注腸検査時のダブルバルーンカテーテル挿入のトレーニングをしていただけます。

必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

特 長

下部消化管注腸検査における注腸カテーテル挿入手順を実施できます。注腸カテーテルを挿入し、バルーンを膨らませることで、肛門括約筋（口側と肛門側）で固定がなされます。直腸ユニットを取り外すことで、固定状態の目視確認が可能です。また、臀部モデルがあることで個人トレーニングも実施できます。

ご注意

- | | |
|---|---|
| ● 取り扱いにご注意ください。
落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。 | ● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。
サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収されて消えなくなります。 |
| ● 印刷物をモデル表面に置かないでください。
モデル表面に印刷物など直接触れないようにしてください。樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。 | ● 汚れは水または中性洗剤で拭き取ってください。
モデル本体の汚れは水または中性洗剤で拭き取り、よく乾燥させてベビーパウダーを塗布しておいてください。シンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。 |
| ● モデル本体は乾燥させて保管してください。
使用後は風通しの良い場所でモデル本体を十分乾燥させてから保管してください。湿ったままの状態では保管されますと、カビの原因となります。 | ● 高温多湿を避けて保管してください。
使用後は、高温多湿や直射日光に当たる場所での保管は避けてください。変質や故障の原因となります。 |
| ● 表面が変色する場合があります。
長期間使用されていない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。 | |

セット内容と各部の名称

ご使用前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

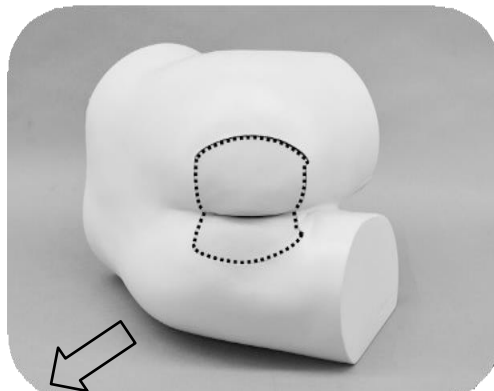


- 構成
- モデル本体…………… 1 体
- 直腸ユニット…………… 1 点
(モデル本体に装着済み)
- ワセリン…………… 1
- 取扱説明書

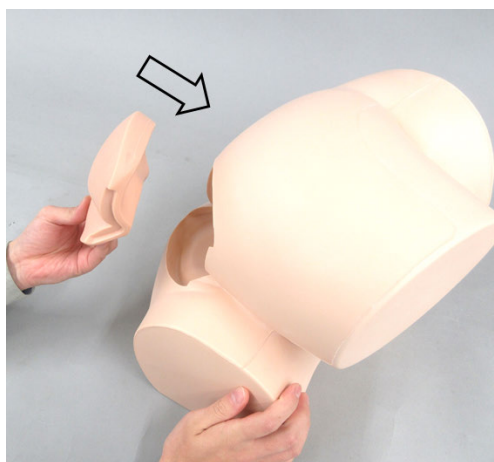
準備（直腸ユニットの交換）

直腸ユニットは、あらかじめ臀部本体に装着されていますが、肛門部や直腸部が破損している場合は交換してください。

直腸ユニットの周囲から指を入れ、本体から取り外します



直腸ユニットを臀部本体の凹に合わせて押し込み、周囲を手でガイドしながら本体になじませます。



実習・後片付け

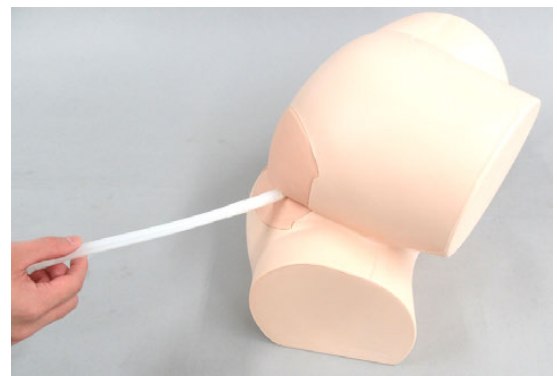
実習の手順・後片付け

実習と後片付け

●実習項目

- ・注腸カテーテル挿入

※肛門部にワセリンを塗布し、別売のダブルバルーンカテーテルを挿入してください。



直腸ユニット部を取り外していただくことで、肛門括約筋を口側と肛門側でバルーンが膨らんで固定されている状態の目視確認が可能です。



●後片付け

実習後はよく絞った布などで直腸ユニットに残ったワセリンを拭き取ってください。

別売部品



ダブルバルーンカテーテルセット

11461-010 ￥28,000(税別)

構成：ダブルバルーンカテーテル 10 本
20mLシリンジ10本



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。



Caution

Do not let ink from pens, newspapers, product manual or other sources contact the manikin. Ink marks on the manikin will be irremovable.

- ・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡ください。
- ・ For inquiries and service, please contact your distributor or KYOTO KAGAKU CO., LTD.



株式
会社

京都科学

URL・<http://www.kyotokagaku.com> **e-mail**・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL: 075-605-2510 (直通)
FAX: 075-605-2519

■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL: 03-3817-8071 (直通)
FAX: 03-3817-8075

■ Main Office and Factory (World Wide)



KYOTO KAGAKU co.,LTD

WEB・www.kyotogagaku.com

E-MAIL・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

15 kitanekeya-cho Fushimi-ku Kyoto 612-8388, Japan
TEL: +81-75-605-2510
FAX: +81-75-605-2519

■ North and South American regions:



KKAmerica

Kyoto Kagaku America Inc.

WEB・www.kkamerica-inc.com

E-MAIL・info@kkamerica-inc.com

3109 Lomita Boulevard, Torrance, CA 90505-5108, USA
TEL: +1-310-325-8860
(Toll-free in North America: 877-648-8195)
FAX: +1-310-325-8867

本書の内容は、予告なしに変更することがあります。本書の内容の一部もしくは全部を当社に無断で複写・転載することを禁じます。

本書の内容に、万一不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、当社もしくは販売店にご連絡ください。

The contents of the instruction manual are subject to change without prior notice.

No part of this instruction manual may be reproduced or transmitted in any form without permission from the manufacturer.

Please contact manufacturer for extra copies of this manual which may contain important updates and revisions.

Please contact manufacturer with any discrepancies in this manual or product feedback. Your cooperation is greatly appreciated.